

免疫力を調整して、 「シベリア霊芝」は治癒への特急券

「チャガ・シベリア霊芝」とは

「チャガ」は白樺の幹に生える硬質のキノコで、サルノコシカケ科の茸（霊芝）の一種です。シベリアでとれるので「シベリア霊芝」とも呼ばれています。

ロシア（当時はソ連）のノーベル文学賞作家ソルジェニツィンの作品「ガン病棟」に「病院にくる農民にガンがほとんどないこと、それはお茶のようにチャガを煎じて飲んでいいるからではないか」と記載され、一躍チャガを世界に知らせるきっかけとなりました。ロシアではチャガの薬効は古くから知られており、数世紀にわたってお茶代わりに飲用されてきました。



民間の食品であったチャガは一九五〇年代からロシアで医療用に研究されはじめ、一九八三年、ガン、胃潰瘍、慢性胃炎、鎮痛の医薬品として薬局方に収載され、現在まで広く使われてきました。一方でチャガに

は医薬品として記載された効用より、はるかに広範な健康還元効果があることも知られ、機能性食品としても愛用されてきました。精力回復、老化防止、免疫力増強、糖尿病改善、高血圧改善、C型肝炎、肝臓機能改善。アトピー性皮膚炎などに経験的に確認されています。

胃潰瘍のガン化を防止

入院中の重症胃潰瘍患者一五〇人にチャガを飲ませ、退院後も続けてもらいなから一〇年間追跡調査したロシアでの研究結果があります。それによると、重症の胃潰瘍の場合、通常二〇〜二五%が胃ガンを発症するとされていますが一〇年間観察した一五〇人の中からは一人もガン患者が出なかったというものです。これは医学の常識に反しており、チャガがガンを一〇〇%阻止したと考えられ、医学的な事件として騒がれました。

この研究をリードした大病院の教授はチャガの飲用がなぜ胃潰瘍のガン化を阻止したのか二つの理由をあげています。一つは胃ガン発生の原因となりやすい胃潰瘍が速やかに改善し、チャガの飲用で再発が抑制されたこと。もう一つはチャガのガン細胞増殖抑制機能と転移抑制機能です。

チャガの抗ガン効果の秘密は他に類を見ない抗酸化力です。近年の研究ではガンや多くの生活習慣病は体内の活性酸素

の活動が一因であることが解明されてきています。つまり、活性酸素への抵抗力（SOD活性）を高めることがガンや生活習慣病の予防になるのです。また、チャガには免疫賦活作用に優れたβ-グルカンなど多様な免疫活性成分が豊富に含まれていることも注目されています。

中医学では生命力の根元は「腎（じん、腎臓だけでなく骨髄や脳まで含みます）」とされています。腎の働きが低下し空洞化することを「腎虚（じんきょ）」といいます。腎虚の状態ではどんな薬や治療も体が受け止めることができせん。チャガは腎虚を正常化する働きに優れており、それにより速やかな治療効果をもたらすと考えられます。

今回ご紹介する「シベリア霊芝茶」はシベリア産チャガのエキスを顆粒にしたもので、お湯に溶かしてお茶のように飲みます。嫌な臭いや味もないのでとても飲みやすくなっています。

イスクラ産業「シベリア霊芝茶」
六〇包（三十日分）一〇、二九〇円



「シベリア霊芝茶」についての相談は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております

「健康的にダイエット！」なら「マイクロダイエット」をお試しください

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>

